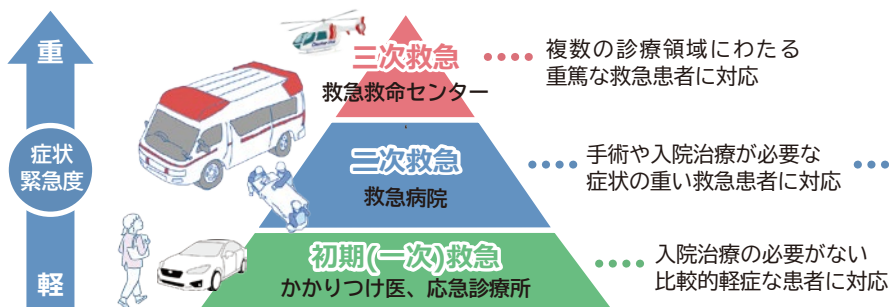


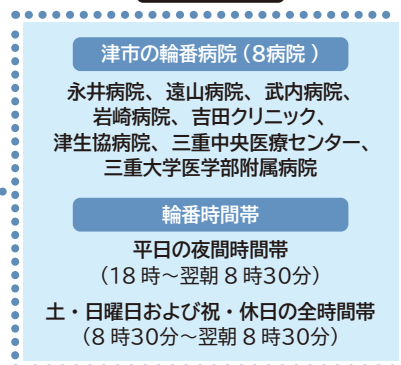
津市の二次救急医療を支える輪番体制

二次救急医療とは、救急車により搬送され、入院を要するけがや病気を対象とした救急医療のことをいいます。現在、津市では市内8つの民間病院のご協力により、平日の夜間時間帯と、土・日曜日および祝・休日の全時間帯で、365日にわたり輪番体制を組み、救急搬送患者を受け入れていただいています。救急出動件数の増加に伴い、輪番時間帯での救急患者の受け入れ件数が年々増え続ける中で、病院を取り巻く環境が厳しくなっています。

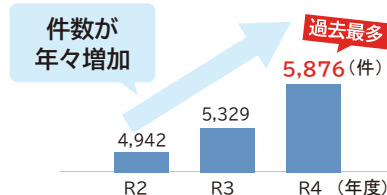
救急医療体制と役割



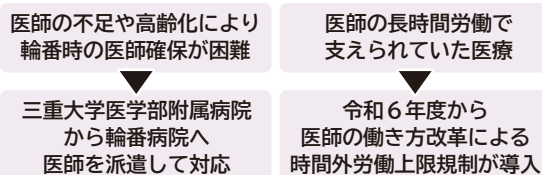
輪番体制



輪番時間帯の救急搬送受入件数



輪番病院を取り巻く状況

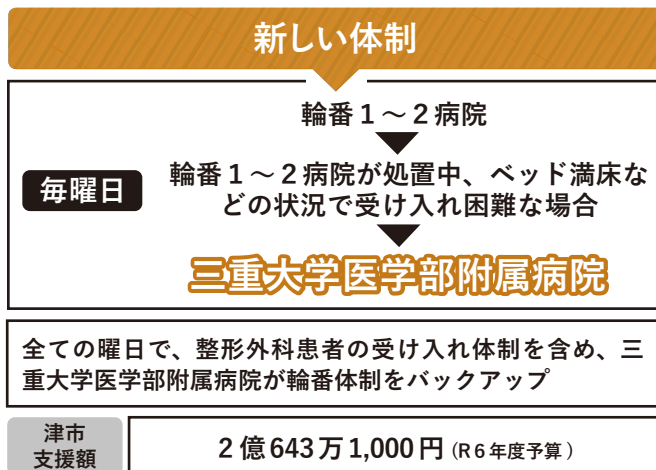
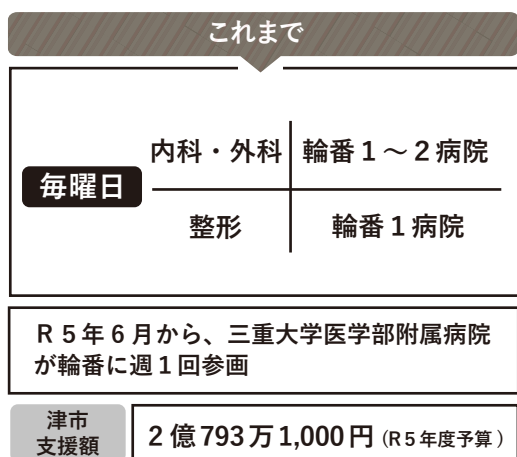


持続可能な輪番体制に向け、さらなる受け入れ体制の強化が必要

変わります！

津市の新しい二次救急輪番体制

救急車を受け入れるまでの時間を何とか短縮したいと、津地区医師会設置の輪番病院等の医療機関で構成する会議で協議をしていただき、4月から新しい二次救急医療の輪番体制に変わることになりました。



～救急車の適正利用にご協力をお願いします～